

臨床研究に関する情報公開

<人を対象とする医学系研究に関する倫理指針>に基づき、研究の実施について下記のとおり情報を公開します。

研究結果は学会等で発表される事がありますが、その際も個人を特定する情報は公表しません。

★本研究の対象となられる患者さんで本研究にご賛同いただけない方や、研究計画、研究方法、または個人情報の取扱いなどについてお問い合わせがある場合は、下記のお問い合わせ窓口までご連絡ください。

★研究不参加を申し出られた場合も、不利益を受けることはありません。

原発不明癌の頸部リンパ節転移の化学放射線治療の後ろ向き観察研究

<研究機関・研究責任者名>

日本大学医学部附属板橋病院 放射線科 (研究責任者)前林 俊也

<研究期間>

承認日 ~ 2017年12月31日

<研究の目的と意義>

原発不明癌の頸部リンパ節転移の治療方法は適切な指針は確立しおらず、集学的治療において通常の頭頸部癌より予後が良い場合がある。この後視的研究は、集学的治療における全頸部照射法が必要かどうか、化学療法を選択、術式を含めた治療成績を評価することが目的である。本研究の結果によって、縮小照射野での成績が明らかになり、予防的全頸部照射を省略できる患者群が特定される可能性がある。

<対象となる患者さん>

2001年1月1日～2014年5月31日の期間に原発不明癌の頸部リンパ節転移に放射線治療を行った方

<研究の方法>

今回我々は過去に原発不明癌の頸部リンパ節転移患者さんについて放射線治療を行なった症例の診療記録を見直すことで、様々な治療方法や予後を調査する。またその時点での化学療法や術式、全身状態、放射線治療の方法などが予後に影響するか調査する。

<お問い合わせ窓口>

日本大学医学部附属板橋病院(東京都板橋区大谷口上町30-1)

放射線科 氏名:前林 俊也

電話:03-3972-8111 内線:(医局)2554 (PHS)8328